

夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議 議事要旨

会議名	第3期夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議（第5回）
日時	令和2年8月26日(木)18時30分～19時50分
出席	藤本知香、井土満、井村良英、小畑くるみ、唐亀康司、佐藤奈々、進藤祐貴子、安部芳絵、石井直行、坂下香澄、佐藤米子、小松佳世子、山中ゆう子、飯野結香、横内幸子、石川拓海、伊藤梓、丹野日和 [事務局] 横塚子ども家庭部長、五箇野子育て推進課長、石井、野島 [株式会社地域計画連合]相羽、柳坪
欠席	赤瀬瞳、畔田世紀子、宮田章子、米原立将、栗原一雄、川手芳尚、松本零、角田健太朗、吉田祐太、
配布資料	(1) 委員名簿 (2) 概要版（小学生向け・中学生向け） (3) 夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議の内容について（案）
会議場所	立川市役所 101 会議室

1. 辞令交付

- ・小松委員に辞令交付（水野委員と交代）
- ・事務局新メンバーの紹介（五箇野課長、野島）

2. 第4次夢育て・たちかわ子ども 21 プラン概要版について

- ・事務局から資料2に基づき説明を行い、委員からご意見を伺った。
- ・主な意見は以下の通り：

【全体】

- パターン1がよい
- 小学生が読むには難しい文言表現がある。（例、「権利」「支援」「事業推進」「連携」等）
- 「子どもの権利」の説明があったほうがよい。
- イラストのトーンがばらばらなので、「くるりん」なら「くるりん」で統一した方がよい。
- フォントがばらばらだが、発達障がいの子も読みやすいフォントに統一した方がよい。
- ルビ、色彩の確認が必要。

【1ページ目】

- 「クリアファイル」が1ページ目にあるのは関心を持ってもらう上でよいと思う。
- 自分の名前を書く欄があると、捨てられにくいと思う。

【2ページ目】

- 子ども委員も参加してプランを作成したことを記載する。
- プランの7つの目標の文言が難しい。枠組みのイラストが暗い印象を持つ。

- 中学生は小学生のものと比較して、イラストを減らしているが、印象付けるという点ではイラストはあったほうがよい。
- 子どもの権利に関する質問で「日頃考えていることや社会に訴えてみたい」は小中学生にその感覚があるのかな、と思う。もう少し柔らかい言葉の方がよい。
- いくつが子どもの権利に関するもの？という質問があるので、その回答欄も設ける。

【3 ページ目】

- 「子どもの権利条約」の周知によりどうなるか、の結果をグラフ形式にするか、表形式にするか。
 - グラフだと一目でわかる。
 - 表だと、1～3位までであるため、大人と子どもでは結果が違うことが明確にわかる。小学5年生の2位が「いじめが減る」というのを示すことも自分事として考えられる気がする。
 - グラフにして、2位の項目を吹き出しなどで示してはどうか。
- グラフの左右で目盛りが異なるため合わせた方がよい。

【4 ページ目】

- 相談先が複数記載されているが、どの組織がどの電話番号なのかわかりにくい。
- 例えばこういうことで悩んでいる人はここに電話で相談ができるよとか、チャットで相談ができるよというのがわかりやすくあるとよい。

3. 令和2年度推進会議の予定について

- ・事務局から資料3に基づき説明を行った。
 - 第6回：完成したプラン、概要版の配布；コロナ禍における生活の変化・不安について意見交換
 - 第7回：安部委員による子どもの権利に関する研修
 - 第8回：今後とっていくべき施策の検討

4. その他

(1) 「立川市中学生の主張大会」審査員1名選出について

- ・会議の場では決まらなかったため、事務局が個々に調整する。

(2) 各委員からの報告

- ・全国自治体シンポジウムの実施報告（1月実施済み）
- ・（予定）育児用品等の無料提供の実施（社協コロナ助成金の活用）
- ・（予定）冒険遊びの会の実施

(3) 次回会議

- ・第6回会議：10/14（水）、第7回会議：11/18（水）
- ・Web環境、会議開催に係る意向調査をメールを通じて実施予定

以上